

研究タイトル：

海氷の謎を追う



氏名：	石田 邦光 / Ishida Kunimitsu	E-mail：	k_ishida@yuge.ac.jp
職名：	校長	学位：	博士(環境科学)
所属学会・協会：	日本航海学会		
キーワード：	リモートセンシング, 南極, オホーツク海, 海氷, 温暖化, 気象・海洋物理・陸水学		
技術相談 提供可能技術：	1. リモートセンシング 2. 海洋科学 3. 伊勢湾の海洋環境		

研究内容： 海氷の消長, 温暖化と極域海洋

南極季節海氷の分布特性

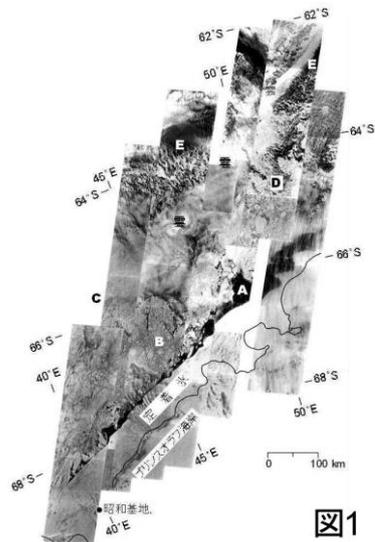


図1

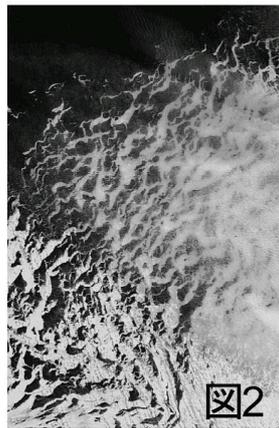


図2

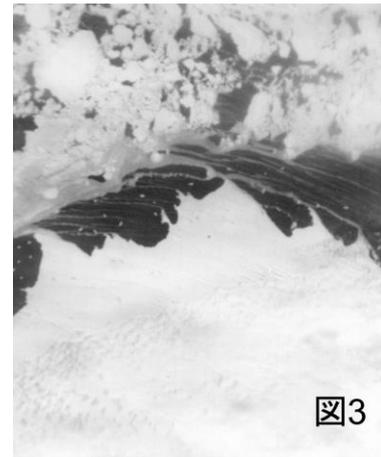


図3

日本の衛星が撮影した南極の海です。図1の左下に昭和基地があります。陸地に氷が張りだし、その沖に割れ目があり、そのさらに沖には海氷がいろいろな姿で広がっているのがわかります。海氷は、大きな一枚の氷ではなく、いろいろな大きさや形のものが集まって広がっています。また、これらの海氷は生き物のように姿を変えていきます。図2は、広がった海氷の一番外側で、海氷が帯のようになり、こうした現象が、海氷の面積を大きくしたり小さくしたりするために関係しているようです。図3は、図1の割れ目の部分で、新しい海氷が誕生している様子です。

提供可能な設備・機器：

名称・型番(メーカー)	